



耕作放棄地再生利用対策を活用しませんか！

耕作放棄地対策の推進

検索

事例 1

自社野菜を使った加工・製品開発

食品加工企業が特定法人事業により農業に参入し、耕作放棄地を再生利用して、キャベツ、ニンジン等を栽培。

自社野菜を使った高付加価値製品の開発などをさらに進め、地域農業の6次産業化のモデルとなる経営体を目指す。



再生前



キャベツの栽培



自社工場加工



自社農園野菜使用の特性パッケージ

事例 2

特産物・地域振興作物で地域活性化

農事組合法人として耕作放棄地を再生し特産物（そば）・地域振興作物（エゴマ）の生産を拡大。

そばは地元の農村レストランでそばの原料として利用。エゴマはエゴマ油に加工し、道の駅等で販売。



再生前



そばの栽培



農村レストラン



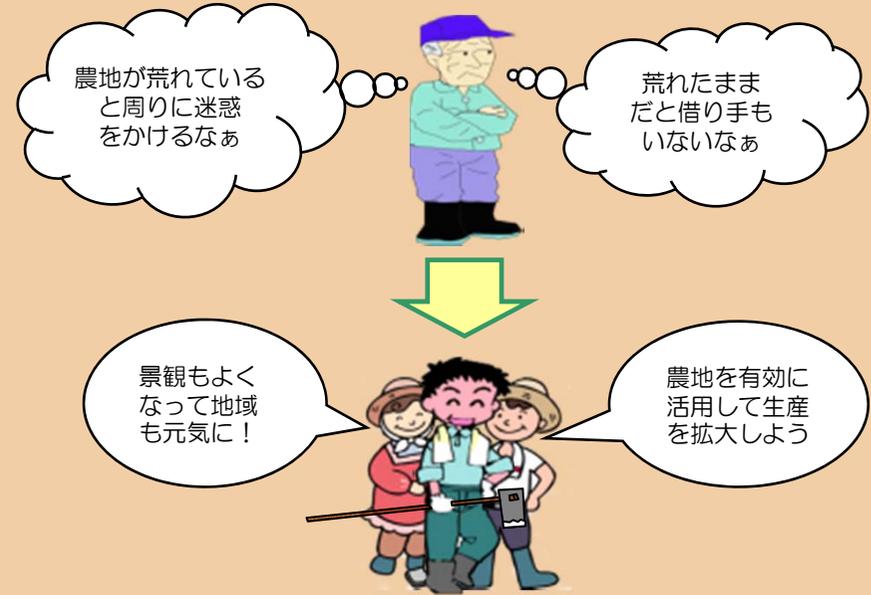
エゴマの栽培



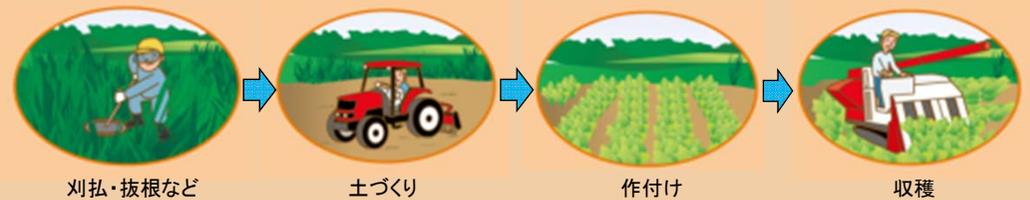
エゴマ油を商品化

耕作放棄地を活かして地域を元気にしよう！

—地域の農地をリフレッシュ！—



取り組みイメージ



農林水産省

お問い合わせ先

ご質問等につきましては、最寄りの地域耕作放棄地対策協議会(市町村農政担当課、農業委員会、JA、農業公社、土地改良区等)にお問い合わせください。

まだ地域耕作放棄地対策協議会が設立されていない地域は、最寄りの市町村の農政担当課等にお問い合わせください。

農林水産省農村振興局農地資源課 03(6744)2442

平成23年4月1日時点

耕作放棄地を再生しませんか？

計画づくりから、農地の整備、営農・販売活動まで応援します！

農地が荒れていると周りに迷惑をかけるけど、借り手もないなあ。

1

耕作放棄地でお困りの方は最寄りの協議会へご連絡下さい。

〇〇地域 耕作放棄地対策協議会

2

協議会って何なの？

3

農地の所有者

所有者と引き受け手の間の調整を行います。

・再生方法の検討や、実施計画の策定をお手伝いします

4

〇〇地域 耕作放棄地対策協議会

- 〇〇町
- 〇〇町農業委員会
- JA〇〇
- 〇〇農業公社
- 〇〇土地改良区

農地の引き受け手

集落営農、法人など 新規就農者 近隣の農家

いろんな支援があってよかったな。

地域も元気になったな。

そうね。

8

耕作放棄地の再生利用を応援します！

荒れた農地を再生しよう

○まずは草刈りから始めよう ○次は土づくりをしよう

刈払耕起整地 土づくり

堆肥投入 緑肥栽培等

「耕作放棄地再生利用対策」の支援があります！

刈払い等と土づくりを併せて支援

定額支援 (5万円/10a) 又は 重機を使用等 1/2以内

+ 土づくりが2年目も必要な場合 2万5千円/10a

作付けをはじめよう

「農業者戸別所得補償制度」の支援があります！

例えば、耕作放棄地を再生して「麦、大豆、そば、なたね」を作付けしたら、
 ○「畑作物の所得補償交付金」を全国一律単価が受けられます。
 ○さらに最長5年間の「再生利用加算」(平地2万円/10a、条件不利地3万円/10a)があります。
 ※ 農業者戸別所得補償制度の支援対象外作物の作付け等には、「耕作放棄地再生利用対策」の営農定着(2.5万円/10a)による支援もあります。

引き受けてくれと言われても、荒れた土地の復旧は大変だよ。

作物はどうしようかなあ。

農地をきれいにしても、うちの地域には引き受け手がないわよ。

5

実証ほ場を設置・運営しよう

- 再生作業の実証試験
- 再生農地での作物の導入試験、展示・PR

定額支援

農業用機械、施設を整備しよう

- 地域協議会による農業用機械の購入
- 農業用機械のリース
- 農業用施設の整備(ハウス、果樹棚等)

補助率 1/2以内

経営を安定させよう

- 加工品試作、試験販売
- 経営相談、販路開拓

定額支援

周りの農地と一緒に基盤を整えよう

- 水路や溜池、農道の整備
- 暗渠排水の設置、客土

定額 (2.5万円/10a) 又は補助率1/2以内

農業体験施設をつくろう

市民参加で取り組もう

- 市民農園
- 教育ファーム

補助率 1/2以内

貯蔵施設を整備しよう

- 乾燥調製貯蔵施設
- 集出荷貯蔵施設

補助率 1/2以内

7

農地の再生から、営農や販売まで、国の支援策がありますよ。

農地制度が改正されたので、農地を農協が引き受けることもできますよ。

〇〇地域 耕作放棄地対策協議会

6